

令和6年7月17日

日本核医学技術学会会員各位

特定非営利活動法人 日本核医学技術学会  
理事長 山本智朗  
担当理事 石黒雅伸

診断参考レベル 2025 年(DRL2025)改定のための調査協力をお願い(核医学)

本邦における診断参考レベル(DRL)は、医療被ばく研究情報ネットワーク(J-RIME)より2015年に初めて公表されました(DRL2015)。その後2020年の第1回の改訂(DRL2020)を経て、2025年に第2回改訂版(DRL2025)が公表される予定です。

DRLは現状調査の結果を基に改訂されるもので、各ご施設の実態調査の結果が非常に重要となります。

核医学領域につきましては、既に全国の核医学施設へ向けJ-RIMEより依頼書が郵送されています。会員諸氏の御施設におかれましても、是非ともご協力のほどお願いいたします。

記

診断参考レベルの2025年改定に向けた調査への協力依頼

1. 調査の方法:web でのアンケート調査([URL:https://nmdrl.jsnm.org/](https://nmdrl.jsnm.org/))  
ユーザー名、パスワードはご依頼施設に文書でお知らせしています。
2. 調査の対象となる期間:7月1日から7月31日
3. 調査データの入力期間:8月1日から8月20日
4. 入力の詳細については、上記サイトに掲載の「記入上の注意点」(PDF)をご確認いただきご回答いただきますようお願いいたします。検定量で無く実投与量の入力にご注意ください。
5. 問い合わせ先:E-mail ; [drl2025.inquiry@gmail.com](mailto:drl2025.inquiry@gmail.com) (核医学調査問合せ専用)

以上